

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	環境に配慮した不動産市場の形成促進経費		<b>担当部局庁</b>	土地・建設産業局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	H21年度～H22年度		<b>担当課室</b>	土地市場課		課長 西川智		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	31 不動産市場の整備や適正な土地利用のための条件整備を推進する				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	土地基本法第17条第2項		<b>関係する計画、 通知等</b>	土地政策の中長期ビジョン (H21.7国土審議会土地政策分科会企画部会報告)				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	地球環境問題への対応に国際的な関心が高まる中、我が国全体のCO2排出量の1/3を占める不動産分野における対応は重要かつ喫緊の課題である。しかし我が国の不動産市場では不動産の環境価値が認識・評価される状況に至っていない。このため、検討の成果をホームページ等を通じて公表し、市場メカニズムの中で環境価値の高い不動産への投資が促進され、環境不動産を巡る良好な資金循環が自律的に形成される市場環境が整備されることを目的とする。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	不動産の環境価値が市場参加者に認識・評価されるための情報整備・提供の内容を検討する。具体的には、環境不動産の経済分析に關係の深い有識者等からの助言を得て、環境不動産の経済価値についてオフィスビルの環境性能や価格データ等を収集・整理した上での経済分析、テナント企業の意識調査、不動産の収益性とCO2排出量に関する指標の作成等を行う。また、「環境不動産ポータルサイト」のコンテンツ更新・拡充を行う。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	<b>予算 の 状況</b>	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	0	0	-	-	
		繰越し等	-	0	0	-	-	
		計	-	15	10	-	-	
	執行額	-	15	10	-	-		
	執行率(%)	-	100.0%	99.8%	-	-		
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (25年度)
	土地総合情報ライブラリーのアクセス件数		成果実績	件	85,790,125	92,517,505	176,469,011	-
			達成度	-	-	-	-	-
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	調査検討成果の公表		活動実績 (当初見込み)	件	-	調査報告書を公表	調査報告書を公表	-
					-	( )	( )	( )
<b>単位当たり コスト</b>	(円/ )		算出根拠					
<b>平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳</b>	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	<b>主な増減理由</b>				
	-	-	-					
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・本業務の役割は、市場機能を活かして環境不動産への投資が促進されるよう不動産の環境価値という新しい価値が認識される情報提供の仕組みをつくることであり、民間主体で自律的な環境不動産投資への取組が行えるよう、交流の場の形成を図るなど民間の推進母体の形成に一層努めることとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	<p>民間による環境不動産への投資促進のため、国として一定の役割を果たせたことから、廃止。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省  
10百万円

不動産の環境価値に関する  
情報の整備・提供

【企画競争】

A.(株)住信基礎研究所  
10百万円

不動産の環境価値に関する経済分析等

【外部委託】

B.(株)CLASSICO  
1百万円

XHTMLコーディング等

【外部委託】

C.(株)帝国データバンク  
0.9百万円

企業データセット作成

【外部委託】

D.FedEx・キンコーズ  
0.3百万円

報告書の印刷・製本

【外部委託】

E.(株)サイマリンガル  
0.2百万円

翻訳・議事録作成

【外部委託】

F.(株)大和速記情報センター  
0.1百万円

速記・議事録作成

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(株)住信基礎研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	技師、庶務・管理部門	7			
外部委託	(株)CLASSICO 環境不動産ポータルサイトのコーディング	1			
外部委託	(株)帝国データバンク 企業データセット作成	0.9			
外部委託	FedEx・キンコース 報告書の印刷・製本	0.3			
事務費	有識者(9名) 謝金・旅費	0.3			
外部委託	(株)サイマリンガル 翻訳・テープ起こし	0.2			
外部委託	(株)大和速記情報センター 速記・議事録作成	0.1			
計		10	計		0
B.(株)CLASSICO			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	XHTMLコーディング等	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

**支出先上位10者リスト**

A.(株)住信基礎研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)住信基礎研究所	不動産の環境価値に関する経済分析等	10	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.(株)CLASSICO

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)CLASSICO	XHTMLコーディング等	1		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					